

<国際学部> 第二外国語の履修について

外国語系科目は、英語とその他の外国語（第二外国語）で構成されており、本学で学べる第二外国語は、アラビア語、イタリア語、スペイン語、中国語、ドイツ語、ハンガール、フランス語、ロシア語の8言語です（日本語の授業は留学生のみが対象となります）。

国際学部の学生は、卒業までに外国語系科目の単位を12単位以上取得しなければなりません。この12単位のうち、英語科目である「CALL 英語集中Ⅰ」、「CALL 英語集中Ⅱ」、「CALL 英語集中Ⅲ」、「CALL 英語集中Ⅳ」、「英語応用演習Ⅰ」、「英語応用演習Ⅱ」、「英語応用演習Ⅲ」、「英語応用演習Ⅳ」（各1単位）の計8単位は必修、すなわち、必ず履修しなければなりません。残りの4単位は、1年次に第二外国語を履修することにより取得してください。また、この4単位は同一の第二外国語でなければならないことに注意してください。下に国際学部における外国語系科目の基本的な履修パターンを示します。

国際学部の基本的な外国語系科目履修パターン

年次	学期	履修する授業科目（カッコ内は単位数）			合計単位
1年次	前期	CALL 英語集中Ⅰ（1）	英語応用演習Ⅰ（1）	第二外国語Ⅰ（2）	計12単位
	後期	CALL 英語集中Ⅱ（1）	英語応用演習Ⅱ（1）	第二外国語Ⅱ（2）	
2年次	前期	CALL 英語集中Ⅲ（1）	英語応用演習Ⅲ（1）		
	後期	CALL 英語集中Ⅳ（1）	英語応用演習Ⅳ（1）		

<第二外国語履修に際して知っておくべきこと>

- 第二外国語の授業は週1回ではなく、週2回行われます。
- 1年次に学んだ第二外国語をより深く勉強したい人は、2年次以降にその言語のⅢ、Ⅳを履修することを勧めます。
- 2つ以上の第二外国語を学びたい人は、2年次以降に別の第二外国語を履修することも可能です。
- イタリア語Ⅰ・Ⅱは、平成28年度以前の入学生までは「自由選択科目」（卒業に必要な単位にカウントされない）ですが、平成29年度の入学生からは他の外国語と同様に（卒業要件に含める科目として）扱われます。